

# 訪問介護センター 彩風の杜

## 1. 【 基 本 方 針 】

利用者の人権や自己決定を尊重し、利用者の立場に立った訪問介護サービスを適切に提供することにより、利用者がその有する能力に応じて可能な限り自立した日常生活を営む事ができるよう努める。又、地域の関係機関との連携を強化し地域福祉に貢献するように努める。

## 2. 【 基 本 姿 勢 】

- (1) 在宅福祉サービスの充実と、地域に密着したサービスの提供
- (2) 居宅介護支援事業所等の関係機関との連携を密にし、地域ニーズの把握に努め、地域福祉サービスの拡充に努める。
- (3) 介護保険事業及び障害福祉サービスへの取り組みを強化し、地域に貢献すると共に在宅福祉サービスの拡充に努める。

## 3. 【 事 業 サ ー ビ ス 内 容 】

- (1) 生活援助（食事の準備、清掃、洗濯、整理整頓、買い物、薬受け取り等）
- (2) 身体介護（食事介助、洗面、清拭、入浴、排泄介助、移動通院の介助）

## 4. 【 事 業 理 念 ・ 目 的 】

利用者の満足のいくサービスを提供するためにサービス従事者は、法人の基本理念である、明朗（笑顔を忘れず）・協調（心をあわせて）・活発（生き生きと励む）を基に、利用者との自立支援に向けたサービス従事者の専門性、技術はもちろんの事、人格、人柄が最も重要だと考えます。又、各行政機関及び地域との連携を行い地域貢献、利用者の人権擁護、虐待防止のための必要な体勢整備に努め、利用者に安心して利用できる事業を展開いたします。

## 5. 【 地 域 交 流 】

地域行事への参加、関係機関の参加を積極的に推進する事により、交流と理解を深め人的、物的資源の相互活用を促進する。

## 6. 【 諸 会 議 】

- (1) ヘルパー会議
- (2) 各部署会議
- (3) 責任者会議
- (4) 全体職務会
- (5) 個別支援会議・担当会議
- (6) 地域ケア会議

\*コロナ過における各種会議参加においては、オンラインを活用する

## 7. 【 事業所内研修 】

サービス従事者の技術、専門性を高める為に勉強会を実施する。  
年間計画を作成し、従業者の技術、専門性を高める事を目的とした会議を定期的に開催する。

\*沖縄中央療護園が実施する施設内研修への参加

## 8. 【 実習生の受け入れ 】

各種境域機関（学校）等からの実習生の受け入れを積極的に行い  
社会教育に向けての介護技術を指導し、人材育成に努める。